

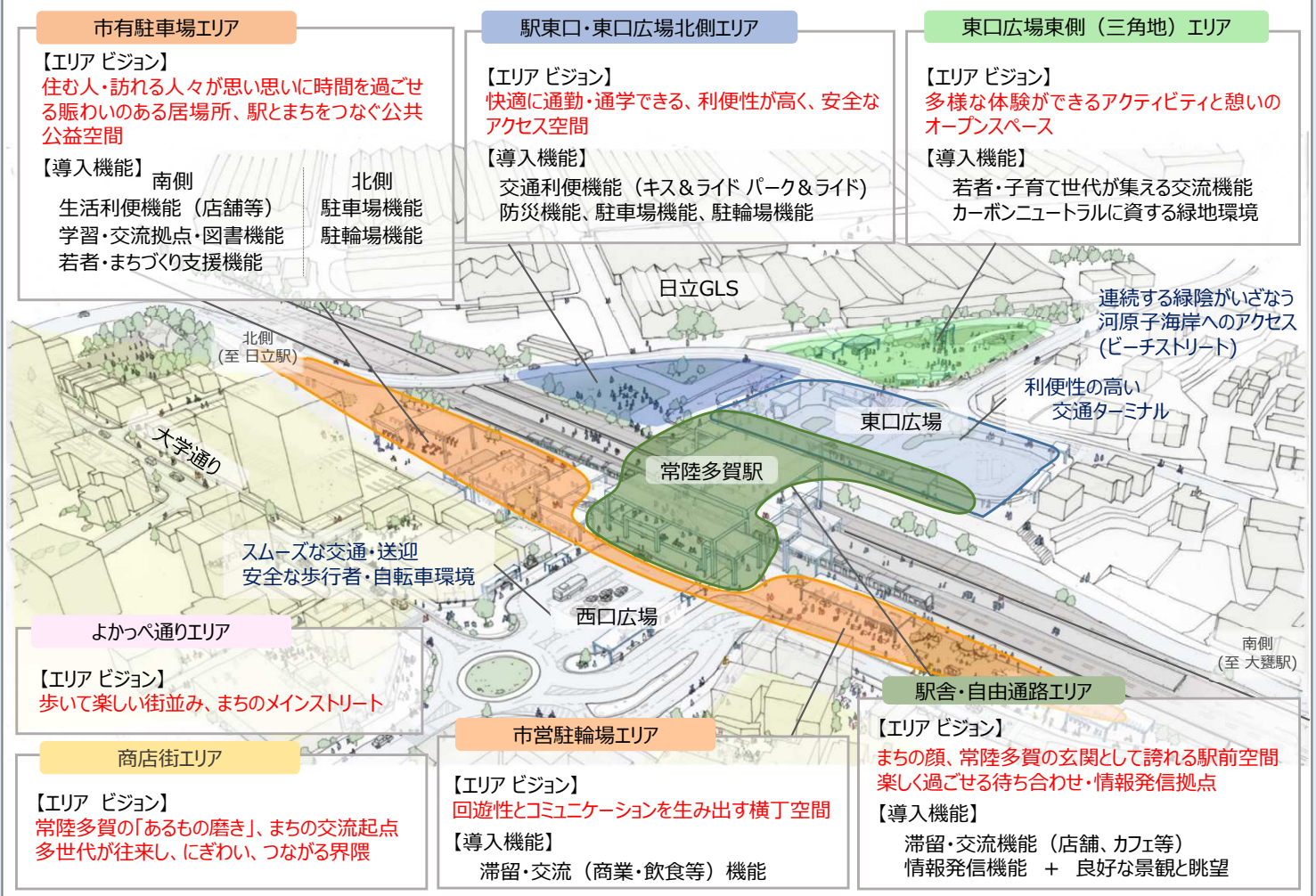
### ● 常陸多賀駅周辺地区グランドデザイン（素案）を取りまとめました

常陸多賀駅周辺地区では、自由通路や駅舎、東口広場などの整備に当たり「**グランドデザイン**」を策定しています。グランドデザインでは、〈施設のデザインコンセプト〉や〈駅周辺の土地利用・導入機能の方針〉などを定め、「**目指す駅前空間の将来像**」を示す予定です。

この度、これまでの地域の皆様との意見交換やアンケート、昨秋開催した「ワークショップ」の成果等を基に、デザイン監修者（㈱マウントフジアーキテックススタジオ）の知見を活用しながら、「素案」を取りまとめました。

今後は、望ましい将来像を、広く皆様と共有するとともに、施設整備とあわせた地域の魅力向上・活性化の実現に向け、引き続き、**地域連携によるまちづくり**を進めてまいります。

#### グランドデザイン（素案）【常陸多賀駅周辺地区の目指す将来像と機能導入方針】



### 常陸多賀駅周辺地区整備事業を進めています

日立市では、常陸多賀駅周辺地区の持続可能な魅力あるまちづくりを計画的に推進するため、令和元年度に「常陸多賀駅周辺地区整備計画」を策定し、常陸多賀駅周辺地区整備事業を進めています。

現在は、計画に位置付けた駅舎・東西自由通路の一体的な整備や東口広場・道路の整備、まちのにぎわい創出などに向け、地域の皆様と連携しながら、事業に取り組んでいます。

事業の経過や進捗状況については、日立市ホームページやまちづくりニュースでお知らせしています。

過去のバックナンバーはこちら



【第1号】



【第2号】

# ● グランドデザインの策定経過

本事業の基本的な考え方を示す「常陸多賀駅周辺地区整備計画（令和元年度策定）」では、地区が紡いできた「**生活の場・にぎわいの場の再生**」と「**持続可能な魅力あるまちづくりの推進**」を目標にしています。

目標の実現に向け、**〈まちをつくるハード事業〉と〈まちをつかうソフト事業〉の両面**から事業を推進しており、行政と地域の更なる連携のもと、学生や民間事業者を含む地域の幅広い世代、多様な人材の参画を得ながら、常陸多賀の将来へのまちづくりに取り組んでいきたいと考えています。

そのため、グランドデザインの策定にあたっては、地域との意見交換会や駅利用者アンケート、ワークショップなどから、**幅広い世代からの意見を取り入れながら**作業を進めています。

また、変化を続けるまちの状況に応じて、今後も皆さんとともに対話しながら、内容の更新を重ねていきます。

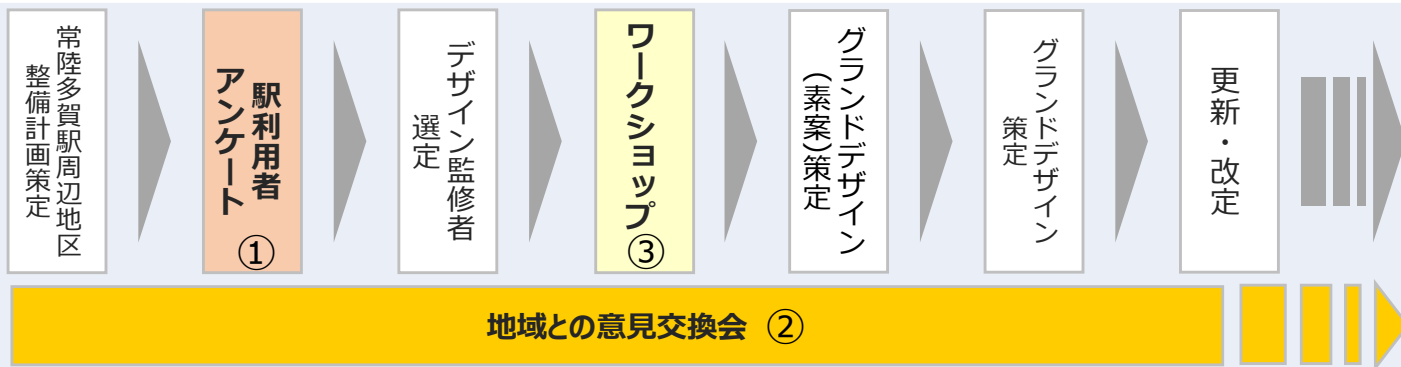
## ■ グランドデザイン策定までの主な流れ

※グランドデザイン素案の詳細は、こちらからご覧ください。

<https://www.city.hitachi.lg.jp/shimin/014/010/p112553.html>



① 駅利用者アンケート	令和3年1月実施（インターネットを利用したアンケート） 高校生や大学生、社会人など、611人から回答
② 地域との意見交換会	令和元年度から4年度までに計47回開催 対象：常陸多賀駅を最寄りとする8学区コミュニティ(成沢、油縄子、諏訪、大久保、河原子、塙山、大沼、金沢) 常陸多賀駅周辺の5商店会（千石、常陸多賀中央、さくら町、多賀駅前、多賀銀座） NPO等の地域団体やJA日立市多賀 など
③ ワークショップ	令和4年9月、10月に計2回実施 コミュニティやPTA、商店会、大学生など、2日間で延べ71人が参加



## ① 駅利用者アンケート

常陸多賀駅周辺地区における駅及び周辺施設の整備等を推進するに当たり、通勤・通学等の駅利用者が駅周辺に求める機能及び施設利用に対するニーズを把握するため、駅利用者へのアンケートを実施しました。

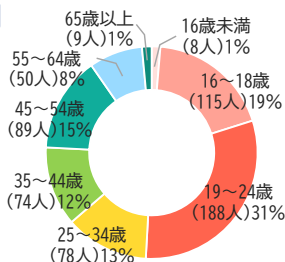
※アンケート調査の詳細は、こちらからご覧ください。

<https://www.city.hitachi.lg.jp/shimin/014/010/p092968.html>

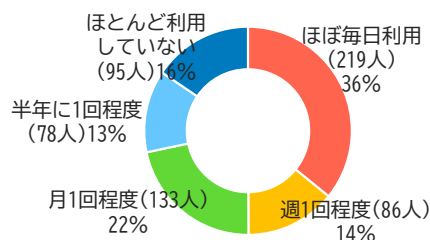


### 回答いただいた方の属性

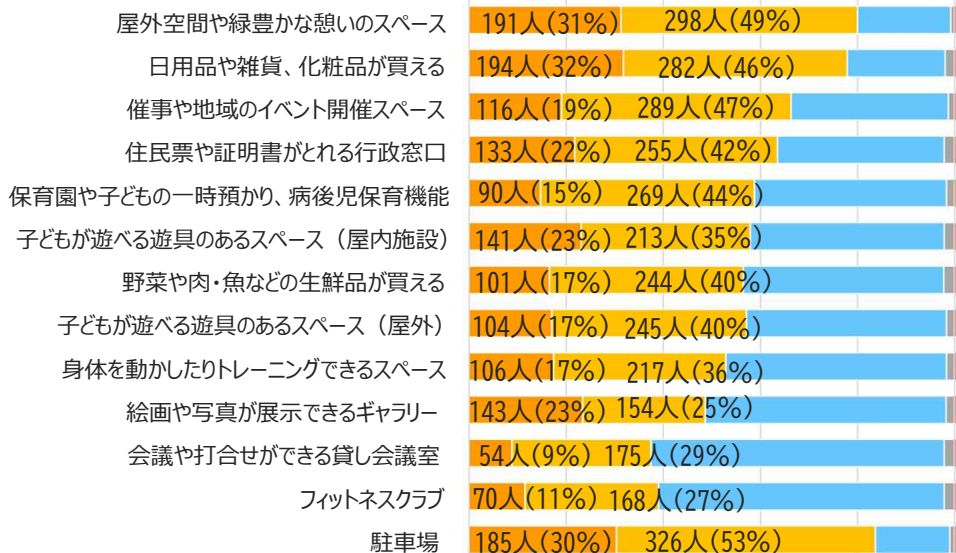
#### ▼年齢別



#### ▼常陸多賀駅の利用頻度



### 新しい常陸多賀駅と駅前に望む機能



■ 駅の中が駅直結でほしい ■ 駅前にほしい ■ 必要ない ■ 無回答

## ② 地域との意見交換会

計画推進の参考とするため、事業の計画段階から継続的にコミュニティや商店会、事業者の皆様などと意見交換会を開催し、事業の進捗状況や取組内容を報告するとともに、まちづくりや施設の整備方針、駅前に望まれる機能などについて、多数のご意見を伺っています。主なご意見は、以下のとおりです。

### ■まちづくり活動の推進■

- ハードの整備とあわせてソフト事業の展開が重要
- チャレンジしている若者たちを応援できる仕掛けづくり
- 地域への思いを持つ人たちがまちづくりに携われるような仕掛けづくり
- 地域の高校生や大学生など、若者人材との連携・活用



### ■駅舎・自由通路■

- 東西どちらからでも使い勝手の良い形
- 送迎のしやすい施設
- 過大にならずコンパクトな施設、身の丈にあった施設
- 駅周辺がよく見晴らせる施設
- 駅で時間を過ごせる場所、居場所づくり
- 電車・バスの待合スペースが不足
- カフェ、ファストフード、イートインスペース
- 学生などが2・3人で集まっておしゃべりできるスペース
- 高齢者が座って待てるベンチ

### ■東側エリア■

- わかりやすさ（ロータリーの利用形態や動線、誘導看板）
- 送迎のしやすさ
- イベントができるようなオープンスペース、公園・緑空間（よかつまつりなどを、駅東西で一体的に開催）
- 河原子海岸へのアクセス向上

### ■西側エリア■

- 生鮮食品、日用品、雑貨、化粧品が買える場所
- 朝・昼・晩それぞれに訪れる人たちが利用できる施設
- 日立駅の「ぷらっとひたち」のように、来街者がぷらっと立ち寄れる場所
- モノを買う・消費するだけでなく「体験できる空間」への需要が高まっている
- 学習室・図書館の機能や保育園などの子育て支援機能が
- お惣菜が買える店、企業などの情報発信ブース

### ■駐車場■

- 現在は30分無料で利用するため便利
- 日立市の暮らし方では、駅周辺に駐車場が必要
- 駅での送迎用に充分な量の駐車場、駐車帯が必要

### ■道路ネットワーク■

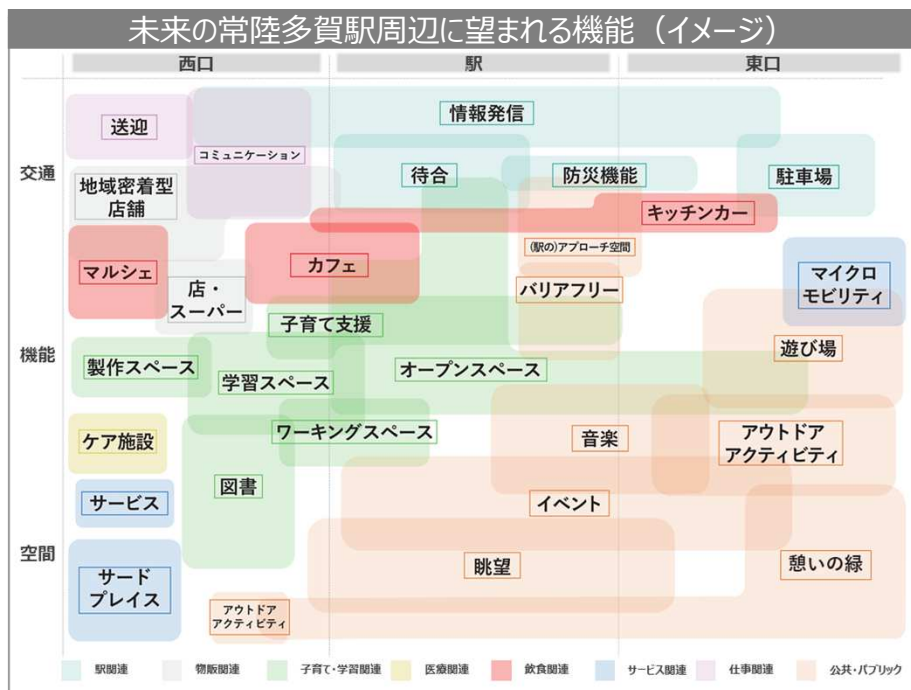
- 駅周辺エリアから駅へのアクセス経路の維持改善
- 未整備の都市計画道路の整備推進
- BRTと一般車の両方が通行できる道路

### ■駐輪場■

- 広場周辺では歩行者と自転車の動線が錯綜し危険
- 自転車利用の学生が安全に利用できる環境

## ③ 常陸多賀駅周辺地区グランドデザイン検討ワークショップ

デザイン監修者と共にワークショップを開催し、コミュニティやPTA、商店会、大学生などの多様な世代による熱のこもった意見交換を通じて、常陸多賀の将来のイメージを描き、共有することができました。



※ワークショップの詳細は、こちらからご覧ください。  
<https://www.city.hitachi.lg.jp/shimin/014/010/p112981.html>



# ● 日立都市計画における道路の変更について説明会を開催しました

常陸多賀駅周辺地区整備事業において整備する道路等を本市の都市計画に定めるに当たり、説明会を開催しました。(令和5年3月17日・18日の2回開催)

## ■ 変更の概要

※説明会の詳細は、こちらからご覧ください。

<https://www.city.hitachi.lg.jp/shimin/014/010/p113391.html>



以下の4つの都市計画道路について変更する予定です。

### ① 3・6・41 多賀停車場大沼線(変更)

- ・ 県道日立笠間線交差部での右折車線整備等のために、幅員を拡幅
- ・ 広場において、ひたちBRTなどの公共交通と一般車両エリアを明確に区分するために広場面積を拡張

### ② 3・6・108 多賀停車場間々下線(新規)

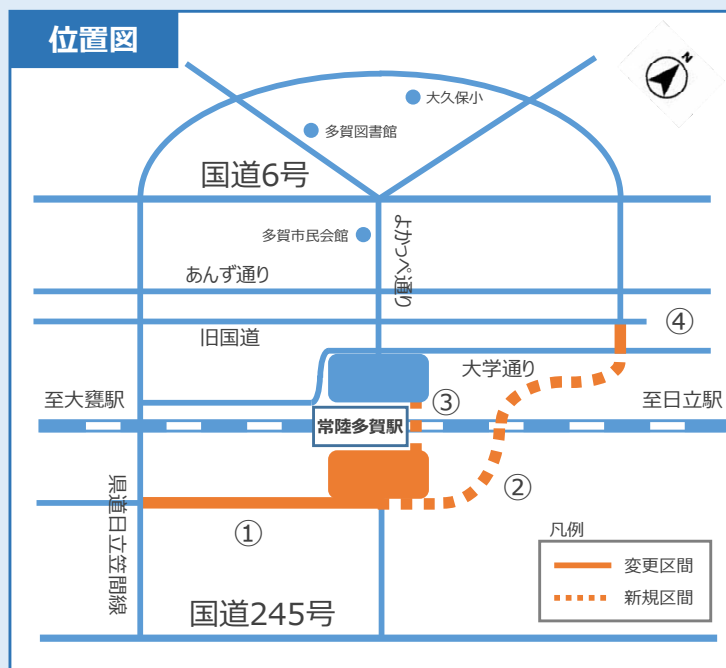
- ・ 東口広場から常磐線を跨線し、多賀停車場兔平線(大学通り)及び関口間々下線に接続する道路として新たに設定

### ③ 8・7・3 常陸多賀駅自由通路線(新規)

- ・ 常磐線を跨線し、東西広場を結ぶ自由通路として新たに設定

### ④ 3・6・45 関口間々下線(変更)

- ・ 多賀停車場兔平線(大学通り)接続部での右折車線整備等のために、幅員を拡幅
- ・ 公共用地(市道)の利活用及び他路線との接続のために線形を変更



# ● 茨城大学工学部学生まちづくり団体による社会実験が行われました

令和4年12月に茨城大学工学部の学生まちづくり団体「TaganiaL(タガニアル)」と地元商店会との連携による社会実験イベント「常陸多賀まちの忘年会」が開催されました。

## ■ 実験概要と結果

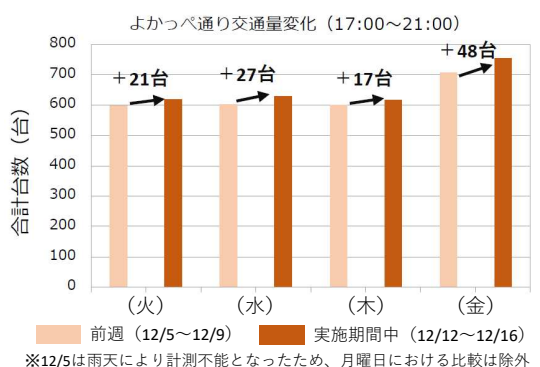
多賀駅前商店街で開催されたこのイベントは、国土交通省が推進する「新型コロナウイルス感染症に対応するための沿道飲食店等の路上利用に伴う道路占用許可」制度を活用した「社会実験」として行われました。

近隣住民や商店会、事業者の協力のもと、車両の進入を制限することで“歩行者中心の道路空間を生み出す”とともに、道路内の飾りつけや参加飲食店の屋外テラス席などを設置し、まちを訪れる人々への“居心地の良い滞在環境を演出”しました。

実施期間中の交通量を前週と比較すると、よかっぺ通りの交通量は4時間で最大で48台の増加となり、交通渋滞を引き起こすほどの影響はありませんでした。この結果から、対象道路を歩行者優先とした場合でも、周辺の通過交通への影響は小さいと推察する考察が得られました。



※ TaganiaLの詳細は、こちらからご覧ください。  
<https://taganial.wixsite.com/taganial>



# ● 常陸多賀駅周辺地区整備事業の進捗状況等

- ・ 「自由通路・駅舎」の整備に向け、鉄道事業者との「基本協定」を締結後、建物の「基本設計」に着手し、駅舎等の設計条件の整理やデザイン計画、平面・立面計画など、基本的な設計を行っています。
- ・ 「道路・東口広場」の整備実施に向け、設計業務を進めています。

問合せ先 日立市都市建設部 常陸多賀駅周辺地区整備課

☎ 0294-22-3111 内線756 (IP電話) 050-5528-5092 (E-mail) tagaeki@city.hitachi.lg.jp

